【緑地の樹】

ハナユズ

プロフィール：ミカン科ミカン属の常緑低木

花広場の奥に植わっているハナユズは、毎年緑地でお正月の輪飾りワークショップの時、飾りとして欠かせない縁起物です。今年もいっぱい実がなって、これからだんだん黄色くなっていくのが楽しみです。

ハナユズは、一才ユズとも呼ばれます。これは、ホンユズが「ユズの大馬鹿 18 年」と言われるように実ができるまで長い時間がかかるのに対して、1 年くらいで実ができるようになるからなのでしょうか。ホンユズに比べると実は小さく香りも控えめですが、でもトゲも控えめなのがうれしいです、料理に使っても遜色ありません。

5 月頃に咲く花は清楚で香り高く、心を癒やしてくれます。冬に稔る実は風邪から体を守ってくれます。ありがたい樹ですね。

（小川）



